

From Ibigawa S A B O

TEC-FORCE
派遣号



当事務所から「九州北部豪雨災害」に TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) を派遣しました



調査へ出発

7月5日からの梅雨前線に伴う大雨により甚大な被害が発生した「九州北部豪雨災害」を受け、当事務所からもTEC-FORCEとして、7/7～7/13まで砂防調査班 職員3名を派遣しました。

大雨により被災を受けた福岡県朝倉市を中心に土砂災害対応の危険度を調査し、結果を地元自治体や西日本高速道路(株)へ報告し迅速な災害対応に役立ててもらいました。

活動は、砂防班として派遣され調査としては、山腹崩壊などの延長・崩壊幅・傾斜角度・土質・流木などの堆積状況を調査しました。

河川の調査としては、護岸などの施設の調査、河川への土砂の流出状況・流下能力・異常な水位として痕跡水位などの調査を行い、道路の被災調査については、道路寸断箇所の把握、道路啓開を進めるための支障物や道路斜面部の不安定箇所などの調査、当面の復旧ルート計画案などの報告・提案も行ってきました。

調査は、幅広い範囲に及び、調査結果及び危険度・対策などの考察を報告書にとりまとめ朝倉市役所への説明を行ってきたところです。また、安全管理に努め班員の健康に問題なく帰所できました。

【砂防調査班班長 :

片桐副所長】



道路啓開の為の調査



ボックスの一部閉塞
(流木の蓄積がさらに進むと高速道路への影響が懸念されました)



NEXCO西日本と合同調査



流れてきた大きな岩

砂防調査班の行程 (7/7～7/13まで)

- 7/7 九州技術事務所にて合同打合せ
- 7/8 朝倉市内 山田地先、奈良ヶ谷川の被災状況調査実施
- 7/9 朝倉市内 福岡県道79号線付近疋目川及びその支流の被災状況調査実施
- 7/10 大分自動車道朝倉IC～杷木IC通行止の原因となっている土砂災害調査実施
- 7/11 赤谷川及び支川の溪流調査
- 7/12 寒水川、杷木古賀ため池の被災状況調査、取りまとめ・報告
- 7/13 事務所帰所・所長報告

◎隊員は、TEC-FORCE (緊急災害対策派遣隊) と呼ばれ、砂防班は土砂災害対応の専門知識等を持った職員から構成されています。

Technical
Emergency
Control -
FORCE

※法人については文中敬称略



クマタカ通信をメール配信します。配信希望の方は下記宛に「配信希望」とメールを送信して下さい。また、クマタカ通信の感想やご意見もお待ちしています。

発行



国土交通省中部地方整備局
越美山系砂防事務所 揖斐川砂防出張所
〒501-0619 岐阜県揖斐郡揖斐川町三輪2303-3
Tel: 0585-22-3526 Fax: 0585-22-6626
E-mail: cbr-ibigawasabo@mlit.go.jp